厚生関係

●主たる事業

△食育推進計画推進事業
△放課後児童健全育成事業

●審査内容の主なもの

◎H20年度補正予算関係

問　衛生費の消耗品費減額の理由は。

答　指定袋の在庫によるもので可燃ごみの量が減少したわけではありません。

問　総合健診委託料の減額の理由は。

答　特定健康診査制度の初年度であり、受診予定人員にくらべ実際の受診者が少なかったからです。

問　コミュニティバスの運営費の内容と利用状況は。

答　主に運転士の人件費や燃料費等です。利用状況は一便平均6名程度となっています。

◎H21年度当初予算関係

問　放課後児童クラブの長期休暇中の受入れ体制は。

答　夏休みから午後も受け入れるようになります。休暇中のみ各クラブ2～3名の指導員を補充するようにします。

問　臨時保育士の正規職員化の促進については。

答　民営化や統廃合を含めて検討していきます。

問　早船川浄化施設整備事業の今後の実施期間と維持管理費用については。

答　毎年約250万円をかけ一定の効果は出ていますが、今後は検査結果などを勘案しながら検討します。

問　新しく追加される妊婦健診の開始時期は。

答　平成21年4月1日から開始予定です。

産業建設関係

●主たる事業

△食の安全・安心確保交付金事業
△地産地消促進補助金事業
△農山漁村活性化プロジェクト支援事業
△漁業振興育成対策事業
△道路新設改良事業
△松前町景観計画策定事業
△徳丸浄水場造成事業

●審査内容の主なもの

◎H20年度補正予算関係

問　道路橋りょう総務費について負担金が計上されているが、交差点改良等の進捗状況は。

答　永田・浜交差点などがあるが、両交差点とも進捗しています。

◎H21年度当初予算関係

問　ジャンボタニシの駆除について、どのような方法で行うのか。町の関わりは。水路や海へも流れて行くが影響はないのか。

答　松山市農協と協議を重ね農薬散布の時期や周知方法を検討していきます。農薬については最も影響の少ないもので安全な薬剤であり、海への影響は少ないと考えます。

問　給食に使用するエコ米を作っている農家からの購入方法は。

答　町内農家から供出された米を松山市農協が全農へ納め学校給食センターへ行く流れです。

問　定額給付金が支給されるが、地元へお金を落としてもらうような提案はないのか。

答　商工会からプレミア付商品券を販売したいとの申出があり、商工会と協議し定額給付金に併せ、発行と費用負担についても支援していきます。

問　道路改良などの地域要望については、優先順位を決め、採択・不採択等を公表しては。

答　平成21年からは、組織改革により、土木事業に関する地元要望の取扱いも整理し、併せて公表についても考慮していきます。

問　景観計画対策事業の今後のスケジュールや計画内容は。

答　今後2カ年で作成し内容については、事前アンケート調査等で住民の協働、参画により進めていきます。

24年度完成予定の徳丸浄水場